

教育計画部会

定期テストについての検討経過報告

検討の経過

定期テストについて検討

○課題を検討していく資料として、町内3中学校の全教員を対象に次に示す意見調査を実施した。

テストについての意見調査

1、定期テストについて

- ①定期テストをする意義
- ②定期テストをする中での課題
- ③定期テスト後の学力定着度（テストの有効性）

2、生徒のやる気を引き出す、学力の定着を図るテストについて

- ①「学習意欲」を高めるテストの出題方法
- ②「学習の定着」が図れない生徒の考えられる環境的要因
- ③「学習の定着」を図るためのテストの工夫と実践

3、テスト直しやテスト後の授業で工夫していることについて

- ①「定期テスト」「小テスト」「単元テスト」等の実施前後の取り組みについて

調査検討内容

○定期テストは継続してしていく。

テストの回数や内容については検討する。

○テストの内容や方法についての研究をするとともに、これからの社会に求められる力、確かな学力をつけていくための授業改善にも各校で取り組んでいく。

○今回の意見調査を活用していく

今回の調査は、一人一人の教員がテストについて考えるよい機会となった。次は各学校で取り組んでいく。

- ・全教員へ調査結果を配付し、各中学校でテストのあり方についての検討会をもつ。
- ・各校では検討結果をふまえ、可能なところから取り組んでいく。各校の取り組みを新設校につなげていく。

○猪名川町の環境（町と自然環境の近い距離）を活用した探求学習なども今後の研究課題とする。